

# ひろげる(伸張・伸長) ~わくわく登校 納得の下校~

## 学校が楽しい!新聞掲載(4行詩)

11月19日(水)から熊本日新聞第1面左下「たから箱」に本校の子供たち20名の4行詩の作品が掲載されました。どれも素晴らしい作品です。

右にあります11月28日(金)に掲載された3年生都留鈴杏(りあん)さんの作品の題名は「うきうきが止まらない」です。

詩の中には『仲間づくりの大切さ』が見事に表現されており、私たち大人も考えさせられた作品でした。その日のうちに、「作品に感動しました!素晴らしい!!」といった嬉しい電話がいくつか寄せられました。読む人を感動させるとも素敵な作品ですね。

清里小学校の子供たちの純粋な心の表れに私たちも大変誇らしく感じました。

## 人権学習:「差別は差別をする人がいるから起こる」

12月18日(木)市児童センター坂田さん、市人権啓発センター村本さんをお招きして人権学習を行いました。予め2つのセンターについて学習していた子供たち、当日は、沢山の質問をしました。

「どうして差別やいじめはなくなるのですか？」

→「差別やいじめをする人がいるからです。だから、皆さんが正しい知識を学んでください」

「児童センターは行ってもいいんですか？」

→「自由に遊びに来てもいいところです。遊びに来てください」

「人権学習は必要ですか？」

→「人権学習がこれまで行われてきたから、ランドセルの色や上靴の色が様々選べるようになったり、進路や職業差別などが無くなってきたりしたのです」

など、沢山の質問に対応していただきました。学校も子供たちが「わくわく登校 納得の下校」ができるよう子供たち一人ひとりを大切にしていきたいと改めて感じました。

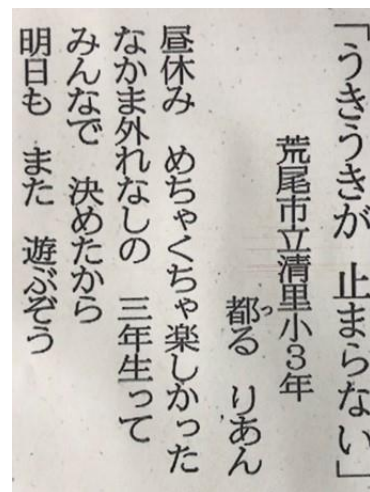
## 12月の子供たちの活動



小体連タグラグビー大会参加



市グリーンカーテン表彰  
(学校部門会長賞)



実際に掲載された作品



子供たちの質問全てに分かりやすく答えていただいた坂田さん、村本さん



緑の少年団(門松づくり)

## 【平和大使】来校「私たちにできること」

12月16日(火)に平和大使であり、本校出身の玉名高等学校一年生の池田 奈緒さん(高浜在住)が来校してくれ、5校時に「平和についての話」を4～6年生に、6校時に「先輩としてのアドバイス」を6年生に話してくれました。

世界の情勢や戦争の悲惨さ、平和な世の中にしていくために私たちがこれから何をやっていけばいいのかなど考えさせられる講話でした。また、もうすぐ卒業する6年生に中学校以降の体験を具体的に話してくれ、中学入学に不安を抱えている子供たちに夢と希望を与えてくれました。



熱心に講話を行う平和大使の池田さん

【持久走大会】 参観いただいた保護者の皆様ありがとうございました。



低学年の様子



中学年の様子



高学年の様子

## 頑張りました!後期前半の子供たち 『がんばりアンケート』結果から

4回の『がんばりアンケート』を実施し、右表の結果が出ました。

特に10月と12月の比較では、網掛けの部分が数値が上昇しました。数値が低下している項目2については、係や委員会での聴き合う関係についての【関わり合わせ方】について、教師側に課題があると考えます。項目5. 6. 8については、厳しく自分の評価をして自分

清里小学校 5月、10月、12月のがんばりアンケート評価の比較

	5月	→	10月	→	12月
1 聴き合う力(学習面)	85	4	89	1	90
2 聴き合う力(係、当番、委員会)	88	7	95	-6	89
3 聴き合う力(生活面)	86	3	89	2	91
4 自他を大切にする力、自己肯定感(学習面)	94	-2	92	3	95
5 自他を大切にする力、自己肯定感(係、当番、委員会)	98	±0	98	-2	96
6 自他を大切にする力、自己肯定感(生活面)	91	5	96	-3	93
7 自己管理能力(学習面)	90	-2	88	5	93
8 自己管理能力(係、当番、委員会)	89	3	92	-1	91
9 自己管理能力(生活面)	94	-3	91	±0	91

に厳しく評価をしている多くの児童がいることを記述等から確認しました。

子供たちの記述からは、「学習の準備がとても素早くなった」「分かりやすく教えてくれる友達がいた」「学年のめあてのおかげで自分事として考えられた」「自分の行いが全て下級生のためになると考えて行動した」「相手の意見を聞いてから自分の意見を言うことができた」などが出され、教師の記述からは、「学習リーダーのレベルアップの観点で、シナリオなしの授業を進めたり、学習リーダー以外の児童が自学で予習を進めたりする姿が見られてきた」「適切な自己主張ができ、意見が対立しても言い争いにならなくなった」「気付きを伝え行動できている子が増えた」などのプラス思考の感想が多く寄せられました。

後期前半は、学習中、相手の目を見てしっかりと話を聞いたり、自分の考えを相手が理解できるように自分なりにアウトプットできるようになってきたりしていることを参観を通じて感じるようになりました。

1月からの3月までの3カ月間は、更なる成長が見られるよう、みんなで努力していきましょう!!